

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ **学校力向上プラン**【学校評価書】

堺市立長尾中学校
校長 増田 裕一

中学校区におけるめざす子ども像	自分の目標と夢をもち、互いの個性を認め合える子
-----------------	-------------------------

令和6年度 重点目標	1. 総合的な学力の育成 2. 静謐な教育環境づくり 3. 心を育てる指導の充実
------------	--

「確かな学び」の現状 ・総合的な学力向上研修より、継続して教師の授業改善に取り組んでいる。今年度は堺市『学びのコンパス』に基づき、授業に探究的な学びのプロセスの場面を取り入れ、主体的に学習に取り組む子どもを育成する。 ・令和5年度の大阪府チャレンジテスト結果において、多くの教科で府平均を上回っている。しかしながら、現2年生の数学で基礎的な計算分野の苦手意識をもっている生徒が多数見受けられた。今年度は2年生の数学で習熟度別授業を実施し、基礎学力の定着を図りたい。	「豊かな心・健やかな体」の現状 ・道徳や集会、モラル教室等の中で、子どもたちに『豊かな人権感覚』・『確かな規範意識』の醸成を図っている。 ・基本的な生活習慣の確立や、生徒一人一人の実情に合わせて体力の向上に取り組んでいる。 ・学校、家庭、地域で支えあい、連携して不登校対応に取り組んでいる。
---	--

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～10月)	達成状況(年度末)				
								自己評価		学校関係者評価		
確かな学び	教科 学力向上	わかる授業づくり	●堺市「学びのコンパス」について研修を進め、それに基づく授業づくりに取り組む。	肯定的な回答80%以上	教員のアンケート	年度末	○	・毎月、堺市「学びのコンパス」について研修を進めている。授業づくりに活かしている。	○	・指導主事派遣を5回行い、研修主任中心に堺市「学びのコンパス」研修をもとに授業づくりに取り組んだ。プリント類をはじめ、UDを意識した教育活動を実践した。	○	・研修に力を入れ、教師力向上に努められていることはとても良いことだと思います。子どもが楽しいと感じ、わかる授業づくりをお願いしたい。
			・UDの考え方(長尾スタンダード等)を大切に授業づくりを行う。	肯定的な回答85%以上	教員のアンケート	年度末	○	・長尾スタンダードの取組の他に、今年度はUDフォントの活用を行っている。	○		○	
	学びの 基礎力向上	基礎学力の向上	・授業の中に話し合いを取り入れ、人の話を聴き、自分の意見を述べ、探究する力を育む。	肯定的な回答70%以上	学校教育アンケート	年度末	○	・多くの教科でグループワークや発表の場面を授業の中に取り入れている。	○	・アンケートより、自分の考えをまとめ発表していると73%の肯定的な回答があった。また、タブレットでの学習機会については75%の肯定的な回答があった。グループワークやICTの活用が基礎学力の向上に繋がってきている。	○	・グループワークや発表等で子どもが主役になれる場面設定がなされていることは、学習意欲の向上に繋がっていると思います。自ら学びを進める力を育むために、タブレットの活用など様々な手立てを講じられることを期待します。
			・学びを自分ごととして捉え、自ら学びを進める力を育む。	肯定的な回答80%以上	学校教育アンケート	年度末	△	・学びを自分ごととして捉え、自ら学びを進めることができる生徒が少しずつ増えている。	△		△	
			・ICTを活用した教育活動を推進する。	肯定的な回答80%以上	学校教育アンケート	年度末	○	・授業やアンケートでタブレットを使う場面が、昨年度より増えている。	○		○	
	豊かな心・健やかな体	静謐な環境	落ち着いた学習環境づくりの推進	★不登校対応において、中学校区で学校と家庭と地域が連携した環境づくりに努める。	昨年度との比較	不登校調査	年度末	○	・不登校支援の『ながおのえん』の取組は昨年度より充実してきた。	○	・アンケートより85%の生徒が学校に行くのが楽しいと回答している。また、95%の生徒が人権や命の大切さを学び、他人を傷つけることはしていないと回答している。豊かな心を持つ生徒は多い。学校として不登校への対応と授業規律の確立が課題である。	◎
・道徳や集会、教育活動の様々な場面で人権意識を高め、いじめ防止に努める。				肯定的な回答80%以上	学校教育アンケート	年度末	○	・情報モラル学習や集会等で人権意識を高め、いじめ防止に努めている。	○		○	
・落ち着いた授業に取り組めるよう、教室環境を整える。				実施状況	実施状況	年度末	○	・各教室とも掲示物は整い、掃除もしっかりできている。	○		○	
生活習慣の確立		基本的な生活習慣の確立	・時間を守ることを全職員・全生徒で意識して取り組む。	昨年度との比較	学校教育アンケート	年度末	○	・授業前の音楽で行動するなど意識は高い。各学年でチャイムを守る取組に力を入れている。	○	・時間を守ることは94%、身だしなみを整える等は91%の生徒が意識して取り組んでいる。多くの生徒が基本的な生活習慣の確立はできている。今後は挨拶ができる生徒の育成に努めたい。	○	・地域での見かける生徒の様子からも基本的な生活習慣を身に着けている生徒が多いと感じている。今後、挨拶ができる生徒の育成に努めていただきたい。
			・基本的な生活習慣の確立に向け、保健指導や身だしなみ指導、登校指導等に取り組む。	肯定的な回答80%以上	学校教育アンケート	年度末	△	・身だしなみ等が気になる生徒は少ないが、『挨拶ができる』ことに学校全体で課題がある。	△		○	
魅力ある学校		開かれた学校	積極的な情報発信と地域連携	・学校からの便りは、テトルを利用して積極的に情報を発信する。	肯定的な回答85%以上	学校教育アンケート	年度末	○	・2学期より配布のみの文書は原則テトル配信としている。	○	・学校からの様子を学校だよりやホームページで発信していることについては保護者より94%の肯定的な回答をいただいている。今後も地域への情報発信や地域連携を積極的に行いたい。	○
	・地域行事に生徒・職員が積極的に参加し、地域連携を進める。			実施状況	実施状況	年度末	○	・昨年度より地域行事に生徒も職員も参加する場面が増えている。	○		△	

校長より(年度末) 今年度は、確かな学力の育成に向け、市教委が推進する「学びのコンパス」の実践に学校として取り組んできました。その成果をもとに次年度以降、授業を大切に、引き続きわかる授業の実現に力を尽くします。また、不登校をはじめとする教育の諸課題について、今後も学校として丁寧に対応するとともに個々の生徒に寄り添った支援を行います。 学校の当たり前を見直し、次年度以降も、ICT等を活用し、教職員にとっても働きやすい環境の整備や地域への情報発信に努めていきたいと考えています。	学校関係者評価者から（年度末） ・今年度の学校の取組は一定の評価ができるもののばかりである。来年度も、めざす子ども像や、めざす学校像を時代に合ったものとし、目標達成に向けて意識を高く持ち、教育活動推進に取り組まれることを期待しています。
--	--